

公益社団法人日本ビタミン学会平成 28 年度事業計画

1. 学会活動・運営の基盤強化

公益社団法人に相応しい社会に貢献する学術法人として、理事会が中心となって、目的とする公益事業推進のための体制を構築し、維持し、改革を進める。

- (1) 企画・技術・活動賞の定着と、産官学連携の一層の強化
- (2) 当学会にふさわしい利益相反(COI)体制の検討と実施
- (3) 寄附金の積極的受け入れと寄附金税額控除法人申請準備
- (4) 若手研究者の拡充を図る。
- (5) 国際団体との連携推進を図る。

2. 各種事業計画概要

(1) 会誌、学術刊行物の編集・発行

会誌「ビタミン」の編集、審査等を厳正に行ない、年 11 回発行(1 月～12 月を 1 巻)する。また、公益社団法人日本栄養・食糧学会と共同編集して JNSV(英文誌)を年 6 回発行する。

また、今年度新しく「トピックス貢献賞」を創設し、学会誌の充実を図る。

(2) 年次大会、学術講演会

① 平成 28 年度第 68 回大会

開催日:平成 28 年 6 月 17 日～18 日

会場:富山国際会議場(富山市大手町 1-2)

大会委員長:榊 利之

大会テーマ:ビタミン・バイオフィクターと先端医療
～薬都・富山からの発信～

主要プログラム

一般演題発表 115 題

学会賞等受賞講演

特別講演 「iPS 細胞の医療応用:現況と展望」

文化講演 「320 年、富山のくすりの変遷」

シンポジウム「創薬・医療・ヘルスケア研究の最前線」

② 第 68 回大会市民公開フォーラム

開催日:平成 28 年 6 月 18 日(土)

会場:富山国際会議場(富山市大手町 1-2)

③ 平成 28 年度市民公開講座

開催日:平成 28 年 11 月 19 日(土)

会場:昭和薬科大学記念講堂

実行委員長:山本 恵子

テーマ:「ビタミン・サプリメントを賢く使って疾患を予防」

(3) 国際交流活動

① アメリカ栄養学会と、国際ビタミンカンファレンスなどとの連携を推進する。

② 第 5 回国際コファクター会議&酵素活性分子国際会議 2016 を共催する。

開催日:平成 28 年 9 月 4 日(日)～8 日(木)

会場:黒部市宇奈月国際会館「セレネ」

大会長:林 秀行・浅野 泰久

(4) 学術・広報活動

- ・ビタミン等についての有用な情報をホームページに掲載する。
- ・各種事業の案内・募集等を、ホームページに掲載する。
- ・ビタミン・バイオフィクターなどに関する質問に対し正確に対応する。
- ・タスクフォースを中心にしてビタミンの機能性の普及、必要性の普及を図る。
- ・会員の若い研究者からなる将来構想検討委員会 WG により、学会の活性化について討議し、提案する。

3. 研究の奨励及び研究業績の表彰

(1) 平成 28 年度表彰授与式(平成 28 年度総会時)

学会賞 2 件、奨励賞 2 件、企画・技術・活動賞 2 件、功績者 5 名

(2) 学生優秀発表賞

年次大会において、学生会員の一般演題発表者の中で最も優秀な発表を行った者に対して授与する。

(3) トピックス貢献賞

平成 28 年度より、会誌の充実及びビタミン学研究の進歩・発展のため貢献度の高いトピックスを投稿した研究者に対し賞を授ける。